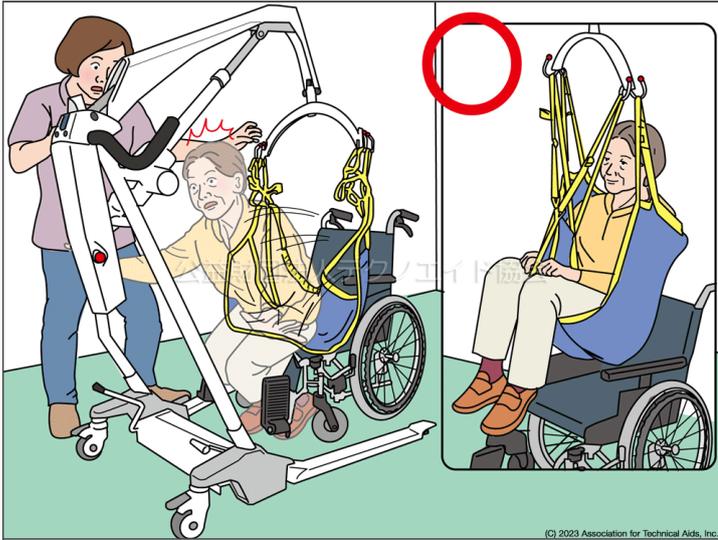


Case : 393

リフトの利用で吊り具の装着方法を間違え、転落しそうになる

場面の説明

移乗用リフトを使用して移乗を行おうとした際、脚分離シートの使い方を理解しておらず、誤った方法で吊り上げたため前方にバランスを崩し転落しそうになった



| | |
|----------------|--|
| 利用シーン |  移乗 |
| 主な利用場所 |  その他 |
| 介護保険の種目 |  移動用リフト（つり具の部分） |
| 分類コード (CCTA95) | 123603 (吊り上げ式床走行リフト) |
| 介護テクノロジー | — |
| 二次元バーコード |  |

解説

導入前の試用貸出中に起きたヒヤリハットです。貸出前の説明では実演も行われ、吊り具の装着も説明され、写真入りの取扱説明書も渡されていましたが、家族介護者が使用する際に忘れて、誤った装着をしてしまったことが原因です。吊り具の装着は実演を見ただけでは覚えられないことも多く、実際に何回か体験し練習しておくことが大切です。

参考要因（要因の例であり、これだけが正解ということではありません）

- 人：事前の実演や説明をよく聞いていなかった
- モノ：見やすい位置に使い方や注意点の表示がなかった
- 環境：出かける前で短い時間で移乗する必要があった
- 管理：実演説明はしたが、家族が安全に使える判断の基準が決められていなかった

| | | |
|-----|-----|-----|
| 日付： | 所属： | 氏名： |
|-----|-----|-----|

Case : 393

リフトの利用で吊り具の装着方法を間違え、転落しそうになる

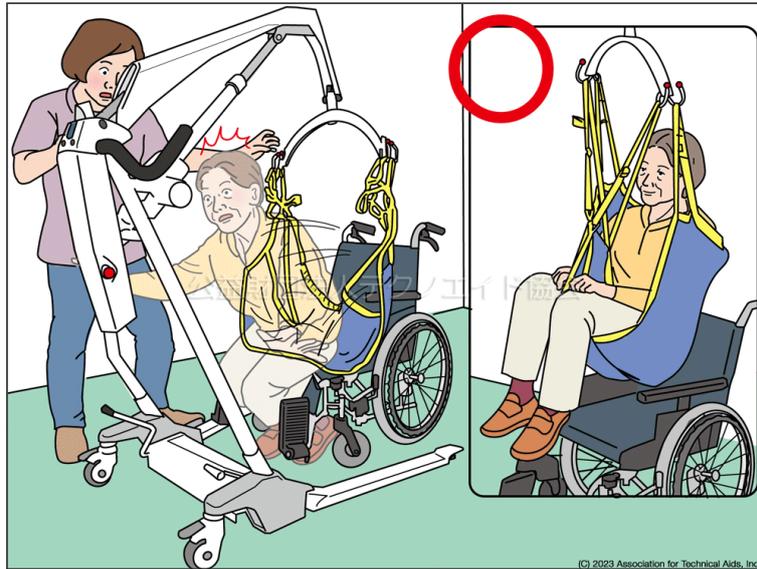
事例詳細



回答前に見ないこと

場面の説明

移乗用リフトを使用して移乗を行おうとした際、脚分離シートの使い方を理解しておらず、誤った方法で吊り上げたため前方にバランスを崩し転落しそうになった



| どのような要因が考えられますか？ | どのような対策が必要でしょうか？ |
|------------------|------------------|
| 人（本人・介護者・関係者）の要因 | |
| モノ（福祉用具）の要因 | |
| 環境の要因 | |
| 管理の要因 | |

メモ